

○各部材名称



【片開戸】

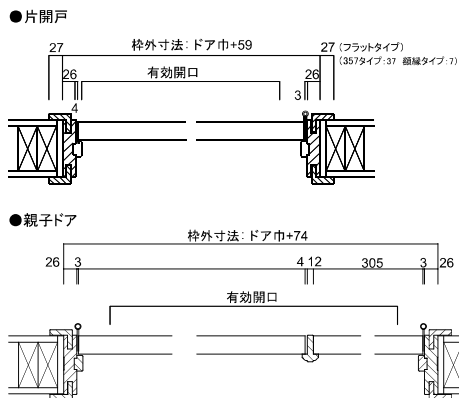
セット名	梱包内容	数量	メモ
枠セット	縦枠	2本	ヒンジ・調整ストライク用欠込有 下部現場加工
	上枠	1本	正寸
	縦枠用戸当	2本	戸当用パッキン付 現場加工
	上枠用戸当	1本	現場加工
	ビスセット	一式	
レバーハンドル		1ヶ	
金物セット	3次元調整ヒンジ	2ヶ	長ビス 4本×2 ビス 4本×2
	錠ケース	1ヶ	取付同色ビス 2本
	調整ストライク	1ヶ	取付同色ビス 2本

# ～イーストノックダウンドア～ 開戸施工説明書

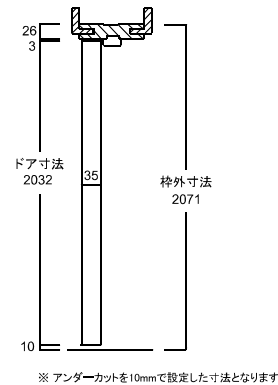
施工前に必ずこの施工説明書をお読み下さい。

○納まり図

横断面図



縦断面図



片開戸	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	W
2'-0"	610	2032	669	2071	548
2'-2"	661		720		599
2'-4"	711		770		649
2'-6"	762		821		700
2'-8"	813		872		751
3'-0"	914		973		852

親子ドア	本体寸法		枠外寸法		有効開口
	W	H	W	H	W
2'-4" + 1'-0"	711+305	2032	1090	2071	929
2'-6" + 1'-0"	762+305		1141		950
2'-8" + 1'-0"	813+305		1192		1031

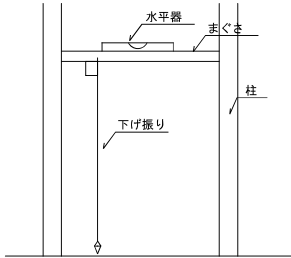
# イーストノックダウン開戸施工説明書

この度は、イーストノックダウンドアを採用いただきまして誠にありがとうございます。  
 ドアは、水平・垂直・ねじれ等により、完成時に支障をきたす恐れがございますので  
 施工前には必ずこの施工説明書をよくお読みいただき、ご理解の上、施工して下さい。

## ○施工手順

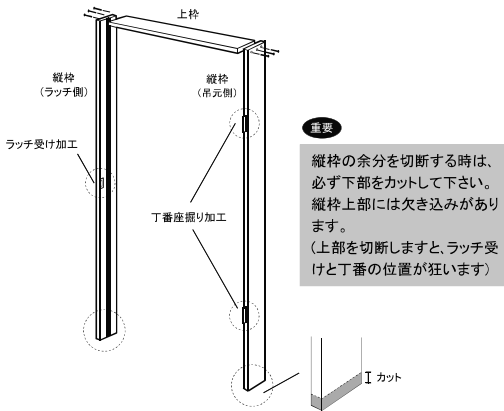
### ①開口部の調整

- 下げ振り・水平器で柱・まぐさの水平、垂直、ねじれなどがなく確認の上調整して下さい。



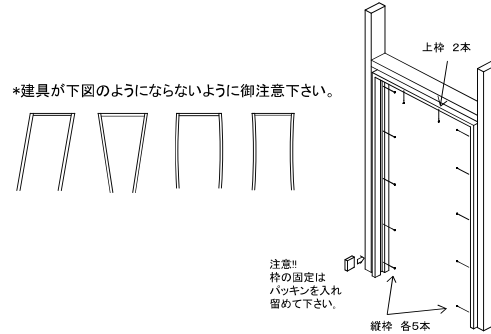
### ②枠の組立

- 上枠と縦枠を同梱のビスで固定して下さい。  
 (両側3本ずつ、計6本)  
 下穴処理をせずに組み立てた場合、枠が割れる可能性があります。
- 丁番の座掘り加工がしてある縦枠を吊元側へ、ラッチ受けの加工がしてある縦枠をラッチ側へ使用して下さい。



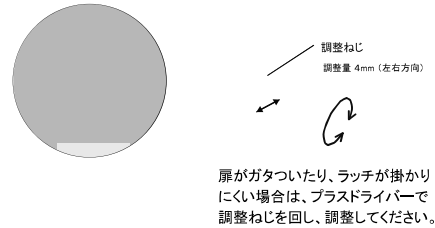
### ②枠の取付

- 柱及びまぐさとドア枠との隙間にパッキン材をかませ、垂直を確認します。そして、水平・ねじれの無いよう、枠内寸法が狂わないようにして戸当り用溝部にビスで固定して下さい。



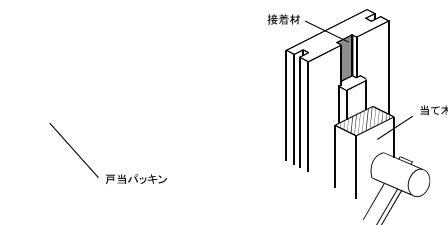
### ④調整ラッチの取付

- 取付け位置を確認のうえ、同梱のビスにて取り付けて下さい。



### ⑤戸当りの取付

- ドア枠に合わせて、戸当りの長さを調整して下さい。
- ラッチ側にパッキンの付いた戸当たりをご使用下さい。



- 金槌を使用される場合は、必ず当て木をして行って下さい。
- 接着剤が乾くまで固定して下さい。

### ⑤ケーシングの組立取付

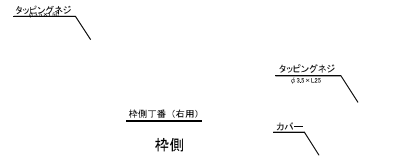
- ケーシング・額縁は納め【留め加工・縦溝加工】により現場にて長さを調整して下さい。
- カットしたものを接着剤もしくはフィニッシュネイルで固定して下さい。

### ⑥丁番の取付・ドア吊込

#### 【丁番の取り付け】

右吊用、左吊用がありますので、取付け前にご確認ください。

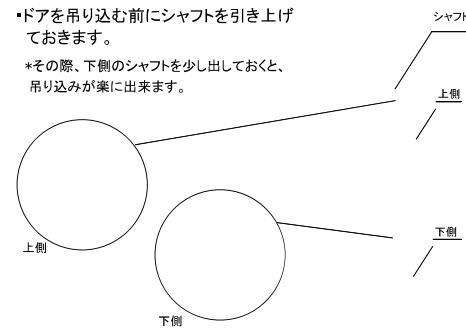
- 枠側  
 φ3.5×長さ50mmのタッピングネジにて枠側の丁番を止めます。
- 扉側  
 φ3.5×長さ25mmのタッピングネジにて扉側の丁番を止めます。



#### 【ドア吊り込み】

ドアを吊り込む前にシャフトを引き上げておきます。

- \*その際、下側のシャフトを少し出しておくと、吊り込みが楽に出来ます。

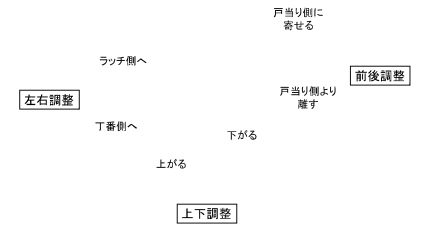


- 次に、まず下側を差し込み上側を乗せたあと上側のシャフトから落とし込みます。

#### ◀丁番の調整方法▶

- カバーを外し、調整ねじをプラスドライバーで回します。  
 前後・左右・上下に調整可能です。

調整量  
 前後方向: ±2mm  
 左右方向: 枠側へ1mm  
 ラッチ側へ3mm  
 上下方向: ±3mm



- 注意 ●電動ドライバーでの調整は、内部調整機構を破壊する恐れがありますので使用しないで下さい。

### ⑦ハンドルの取付

- ハンドルに同梱されている取付説明書に従い取付けて下さい。

### ⑧施工終了後

- 保護  
 当て、擦り傷等が付かないよう保護材などで必ずカバー、もしくは、取り外し傷付かない場所に保管をお願いします。
- お手入れ方法  
 ドアが汚れている場合、雑巾に水を含ませ固く絞り、拭き取って下さい。  
 (酸性、アルカリ性の洗剤や溶剤(シンナーなど)は変色等の原因となりますので絶対にお止め下さい)
- 建具の金具はやわらかい布で乾拭きを行って下さい。